

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2010年5月9日現在

概況 ワシントン州東部の5月9日に終る1週間の気象は、低温・少雨の気象となった。EC地区の最高気温は59~67度F、最低気温は25~31度Fであり、平均気温は平年を9~10度F下回った。SE地区も同様に最高気温及び最低気温は共に平年を下回り、平均気温は平年を7~9度F下回った。1週間の降水量はEC地区で0.05~0.18インチ、SE地区では0.04~0.26インチであった。Asotin郡では低温と強風の為、農薬散布は行われなかった。Lincoln郡の小麦は低温の為生育が鈍っていた。同郡では50~60mphの強風のため、多少の降雨があったが土壌が乾燥した。Walla Walla郡の冬小麦も低温の為生育は遅れがちであった。Whitman郡では降雪があり、0.75~3インチの積雪となった。低温と強風の被害が冬小麦に出た模様であるが、その程度の発表はなかった。1週間の州平均農作業稼働日数は5.0日(前週:4.7日)であった。Topsoil及びSubsoilの土壌水分は、前週より“Adequate”が減少し、“Short”が増えた。冬小麦は全体の2%が出穂した。出穂は平年より多少遅れていた。冬小麦の作柄は低温の為前週より評価が落ちた。春小麦は93%にて播種が完了し、73%にて出芽した。昨年並びに5年平均より早い進捗であった。春小麦の作柄は前週と余り変わらなかったが、“Poor”が1%出現した。小麦の順調な生育の為、気温の上昇が望まれた。

土壌水分及び灌漑用状況(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	0	12	74	14
	Last week	1	9	78	12
	5-Yr Ave.	2	14	76	8
Subsoil	This week	9	37	52	2
	Last week	8	29	61	2
	5-Yr Ave.	7	27	63	3
Irrigation	This week	0	12	85	3
	Last week	0	6	92	2
	5-Yr Ave.	2	3	91	4

冬小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Headed	2	NA	1	7

冬小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	4	6	22	53	15
Last week	1	4	17	62	15

春小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Planted	93	92	84	92
Emerged	73	72	60	66

春小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 ogawa.max@omicnet.comまでお願い致します。

This week	0	1	38	58	3
Last week	0	0	38	59	3

(*) Source: National Agricultural Statistic Service, Washington-Field Office, USDA. 5-Yr Ave means average of past 5 years 2005,2006,2007,2008 and 2009 Crop year.

以上